astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 5)

2 級

文字・語彙

(100点　35分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で7ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題 I　次の文の下線をつけたことばは、どのように読みますか。その読み方をそれぞれの 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

問 1　会議の途中(1)で、社長が突然死亡(2)(3)したというニュースが伝えられ、社員は深い(4)悲しみに沈んだ(5)。

(1) 途中	1	とちゅう	2	とうちゅう	3	どちゅう	4	どうちゅう
(2) 突然	1	とうぜん	2	とうねん	3	とつぜん	4	とつねん
(3) 死亡	1	しどう	2	しぼう	3	しもう	4	ししょう
(4) 深い	1	おもい	2	くらい	3	つらい	4	ふかい
(5) 沈んだ	1	いたんだ	2	ゆるんだ	3	うかんだ	4	しずんだ

問 2　彼女は、優しく(1)ユーモアがあって、欠点(2)の少ない人物だと肯定的に(3)評価されている。

(1) 優しく	1	さびしく	2	はげしく	3	したしく	4	やさしく
(2) 欠点	1	けてん	2	けってん	3	かくてん	4	かってん
(3) 肯定的に	1	こんていてきに			2	こんてんてきに		
	3	こうていてきに			4	こうてんてきに		

問 3　私は仕事の都合(1)で帰宅(2)時間が不規則(3)で、早く帰ることもあれば、夜中(4)になることもある。

(1) 都合	1	とごう	2	とあい	3	つごう	4	つあい
(2) 帰宅	1	きだく	2	きたく	3	きったく	4	きいたく
(3) 不規則	1	ふきそく	2	ぶきそく	3	ふぎそく	4	ぶぎそく
(4) 夜中	1	よじゅう	2	やじゅう	3	やなか	4	よなか

問 4　体内を流れる血液(1)は、酸素や栄養分(2)を供給(3)し、いらなくなったものを運び去る(4)。

(1) 血液　1　けついき　2　ちいき　3　けつえき　4　ちえき

(2) 栄養分　1　えようぶん　2　えいようぶん　3　えようふん　4　えいようふん

(3) 供給　1　きょうきゅう　2　きゅうきゅう　3　きゅうきょう　4　きょうきょう

(4) 運び去る　1　はこびきる　2　はこびとる　3　はこびさる　4　はこびよる

問 5　工夫(1)と努力を重ねた(2)結果、実験(3)はついに成功(4)した。

(1) 工夫　1　こうふ　2　こうふう　3　くふう　4　くうふ

(2) 重ねた　1　つらねた　2　かさねた　3　おもねた　4　たばねた

(3) 実験　1　じつげん　2　じげん　3　じっけん　4　じけん

(4) 成功　1　せいこう　2　せんこう　3　せいこん　4　せんこん

問題 II　次の文の下線をつけたことばは、どのような漢字を書きますか。その漢字をそれぞれの1・2・3・4から一つ選びなさい。

問1　今の生活はいつも時間に(1)おわれていて、(2)ゆたかな気持ちでは(3)くらせない。

(1) おわれて	1	負われて	2	追われて	3	終われて	4	押われて
(2) ゆたかな	1	富かな	2	福かな	3	幸かな	4	豊かな
(3) くらせない	1	暮らせない	2	墓らせない	3	幕らせない	4	莫らせない

問2　ホテルに(1)とまるときは、(2)きちょうひんを(3)あずけたほうがいい。

(1) とまる	1	停まる	2	泊まる	3	駐まる	4	留まる
(2) きちょうひん	1	貴重品	2	貴調品	3	貴超品	4	貴頂品
(3) あずけた	1	届けた	2	貯けた	3	預けた	4	授けた

問3　仕事に失敗して(1)じしんを(2)うしなっていたが、もう一度(3)きかいを(4)あたえられて元気を取りもどした。

(1) じしん	1	自信	2	自身	3	自針	4	自心
(2) うしなって	1	亡って	2	失って	3	絶って	4	損って
(3) きかい	1	機回	2	期会	3	期回	4	機会
(4) あたえられて	1	備えられて	2	仕えられて	3	与えられて	4	支えられて

問4　兄は(1)けんちくかで、ビルの(2)せっけいや工事の(3)かんりを行う会社に(4)つとめている。

(1) けんちくか	1	建装家	2	建造家	3	建築家	4	建置家
(2) せっけい	1	積形	2	積計	3	設形	4	設計
(3) かんり	1	官理	2	管理	3	菅理	4	営理
(4) つとめて	1	労めて	2	努めて	3	勤めて	4	務めて

問5　この(1)りょうしゅうしょの金額には(2)ぜいきんが(3)ふくまれている。

(1) りょうしゅうしょ	1	料集書	2	料収書	3	領集書	4	領収書
(2) ぜいきん	1	政金	2	制金	3	税金	4	説金
(3) ふくまれて	1	含まれて	2	包まれて	3	込まれて	4	組まれて

問6　オートバイで(1)たいりくを(2)おうだんする計画が(3)ぐたいかすることになった。

(1) たいりく	1	大陛	2	大陸	3	大隆	4	大陵
(2) おうだん	1	央断	2	欧断	3	往断	4	横断
(3) ぐたいか	1	具帯化	2	具対化	3	具体化	4	具態化

問題 Ⅲ　次の文の＿＿＿の部分に入れるのに最も適当なものを、1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1)　＿＿＿ 日本へ出発する時が来た。

1　いきいき　　2　いろいろ　　3　いよいよ　　4　いちいち

(2)　予算が ＿＿＿ しまったので、計画は中止になった。

1　とじられて　　2　こすられて　　3　にげられて　　4　けずられて

(3)　全国から送られた寄付金の ＿＿＿ 使い方を検討する。

1　退屈な　　2　無事な　　3　有効な　　4　粗末な

(4)　子供が ＿＿＿ 飛び出してきたので、急ブレーキをかけた。

1　おそらく　　2　いきなり　　3　ぜひとも　　4　めっきり

(5)　テレビで新しく始まった ＿＿＿ には、有名な俳優が出ている。

1　レベル　　2　モデル　　3　テンポ　　4　ドラマ

(6)　給料は少ないし、仕事はおもしろくないし、私はこの会社に ＿＿＿ がたくさんある。

1　期待　　2　不満　　3　目標　　4　対策

(7)　外国へ行っていた友だちが帰ってきた。＿＿＿ 、パーティーを開くことにした。

1　そこで　　2　つまり　　3　ただし　　4　すると

(8)　あの店は安くておいしいと評判なので、＿＿＿ 行ってみたいと思っています。

1　一方　　2　一部　　3　一時　　4　一度

(9)　学生たちは、＿＿＿ 興味のあるテーマについて作文を書いた。

1　おのおの　　2　われわれ　　3　かたがた　　4　ひとびと

(10)　今 ＿＿＿ いる風邪は、高い熱が出る。

1　かたよって　　2　つながって　　3　はやって　　4　やとって

(11)　家具屋でつくえを買って、＿＿＿ もらった。

1　発達して　　2　配達して　　3　速達して　　4　伝達して

(12)　むずかしい仕事とは思わないで、 _____ 引き受けてしまった。

1　慎重に　　2　適切に　　3　奇妙に　　4　安易に

(13)　少し走っただけでそんなに疲れるなんて _____ 。

1　だらしない　　2　やかましい　　3　くだらない　　4　ずうずうしい

(14)　私は気が _____ 方だから、いつまでも待ちますよ。

1　遠い　　2　長い　　3　細い　　4　遅い

(15)　急ぐ時ほど、安全の _____ を怠らないようにしてください。

1　確立　　2　確実　　3　確認　　4　確信

問題 Ⅳ　次の(1)から(10)は、ことばの意味や使い方を説明したものです。その説明に最もあうことばを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)　例として示すために用意された品物。

1　見本　　2　手品　　3　本物　　4　例外

(2)　地面が傾いているが、その傾き方が大きくないようす。

1　ゆっくり　　2　なだらか　　3　たいら　　4　まっすぐ

(3)　飛行機の中で乗客の世話をする人。

1　ウエートレス　　2　スチュワーデス　　3　パイロット　　4　コック

(4)　液体の中に他の物質がとけている割合。

1　確率　　2　体積　　3　中性　　4　濃度

(5)　強い熱の影響で皮膚に起こる症状。

1　あくび　　2　けが　　3　やけど　　4　せき

(6)　問題にならないくらい少ないようす。

1　やや　　2　ほんの　　3　いくぶん　　4　なにぶん

(7)　普通とは違った性質を持っていること。

1　面倒　　2　複雑　　3　困難　　4　特殊

(8)　くちびるや歯ではさんでささえる。

1　なめる　　2　しゃぶる　　3　かじる　　4　くわえる

(9)　相手の悪いところを強く非難する。

1　責める　　2　尋ねる　　3　狙う　　4　逆らう

(10)　態度や行動が落ち着かず、注意が足りないようす。

1　あつかましい　　2　とんでもない　　3　そそっかしい　　4　みっともない

astraJLPT Editorial

問題用紙

(1 9 9 5)

2 級

読解・文法

(200点　70分)

注　　意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題用紙を開けないでください。
2. この問題用紙を持ち帰ることはできません。
3. 受験番号と名前を下の欄に、受験票と同じようにはっきりと書いてください。
4. この問題用紙は、全部で18ページあります。

受験番号　Examinee Registration Number	

名前　Name	

問題 I　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

信頼できる友人ができないという悩みを持つ人がいる。たしかに、心から信頼できる友人を得るのはなかなかむずかしいことだ。考えてみれば人生には多くの出会いがあり、知人を得るチャンスは数多くある。学校時代に席を同じくしたというだけの仲なら、それこそ①星の数ほどの出会いがある。だが、そのように数多くの人たちと出会っても、その中で本当の親友とよべる人は、ごくわずかな人びとのみである。

（ ② ）、自分には絶対に本当の友人はできないものだと決めてかかる(注1)のもよくない。だいいち、友人は雑草のように、何の手を加えなくても自然に生えてくるものではなく、自分で種をまいて、水をやり肥料(注2)をやらねば育てられないものである。つまり、（ ③ ）ということだ。

④「信頼できる友人がいない」と嘆く(注3)人は、たいていの場合、この努力を怠り、自分の殻にとじこもっていることが多い。自分から積極的に友人を得ようとするのではなく、自分の肩を優しくたたいてくれる人を待ち望んでいるだけだ。⑤それで友人ができるのなら、そんな虫のいい話はない。友人を得るためには、こちらからパフォーマンス(注4)をもって、相手に近づいていく努力をしなければ決して得られるものではない。

では、どんな努力をすればいいかというと、やはり人が多く集まる場所に出かけて、多くの人と話をするのが早道だ。

私はどうやらパーティが好きなようだ。少なくとも、嫌いではない。たしかに私はパーティにおよびがかかると、少々疲れていようが頑張って出席する。風邪などをひいて体調が悪いときでも、立ち上がれないようなとき以外はできるだけ出席する。（中略）

あなたも、何もパーティに出席しろとは言わないが、積極的にさまざまな会合に出席してみることだ。同好会(注5)やサークル、あるいはカルチャーセンターの講座などに通ってみるのもいい。いろいろな場所に何度も足を運んで人と話をすることが、真の友人(注6)を得るきっかけになる。⑥食わず嫌いという言葉があるが、黙って考えているよりは、まずは、そうした積極的な努力をすることが必要なのである。

（斎藤茂太『人間の魅力の育て方』ダイヤモンド社による）

（注1） 決めてかかる：はじめから決めてしまう

（注2） 肥料：植物がよく育つように与えるもの

（注3） 嘆く：悲しい気持ちを強く表す

（注４） パフォーマンス：人が注目するような行動

（注５） 同好会：同じ趣味の人の集まり

（注６） 真の：本当の

問１ ①「星の数ほどの出会い」とあるが、どのような人との出会いが星の数ほどあるのか。

1　本当の親友とよべる人

2　同じクラスで勉強した人

3　よく知っている人

4　悩みを持つ人

問２ （　②　）に入る最も適当な言葉を選びなさい。

1　だからといって

2　したがって

3　なぜならば

4　すなわち

問３ （　③　）に入る最も適当なものを選びなさい。

1　植物を育てる時には、友人を頼ってはいけない

2　友人を得るためには、本人の努力が必要だ

3　友人は雑草のように強くなければならない

4　ごくわずかの人としか友人になれない

問４ ④「「信頼できる友人がいない」と嘆く人」はどのような人か。

1　努力して相手に近づいていく人

2　自分で種をまいて、水や肥料をやる人

3　声をかけてくれるのをただ待っている人

4　いろいろなパフォーマンスが上手な人

問5　⑤「それで友人ができるのなら、そんな虫のいい話はない。」とは、どのようなことか。

1　そんなに簡単に友人ができるものではない。

2　そのようにして友人を作るのが一番いい方法だ。

3　そのような態度だから、植物に虫がついてしまうのだ。

4　そのような人は、雑草につく虫のように小さな存在だ。

問6　⑥「食わず嫌い」とは、食べたことがないのに嫌うことという意味であるが、ここではどのような意味か。

1　積極的に友人を得ようと努力しても、なかなか友人ができない。

2　積極的に友人を得ようと努力すれば、必ず友人が得られる。

3　積極的に友人を得ようと努力しないため、人に嫌われる。

4　積極的に友人を得ようと努力せず、友人はできないと決めてかかる。

問7　信頼できる友人を得るために、筆者はどのような方法を勧めているか。

1　パーティで優しく相手の肩をたたくこと

2　風邪でも、パーティには必ず出席すること

3　人の集まる所へ行き、多くの人と話すこと

4　自分で水をやったりして植物を育てること

問題 II　次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。答えは、1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

私たちの身のまわりを見ると、物が溢れています。（中略）しかも、ビデオ(注1)、コンパクト・ディスク、レーザー・ディスク、ファミリー・コンピュータ……次々と新しい物が登場してきます。“素晴らしい文明社会”といってよいでしょう。

それでは、その中で私たちは満足しているかというと、そうでもありません。もちろん、人間は欲深いですから、どんなに豊富な物に囲まれても、まだまだ欲しいという面もありますが、①いまの不満は量や新奇なものを欲しがるのとは少し違います。

A　たとえば、いまでは当り前のことになりましたが、冬でもトマトやキュウリが出まわっていること。サラダの彩りとして、トマトを使うと、まわりの緑が引き立って美味しそうになりますから、いつでも②トマトが手に入るのは、お料理をする人間としては嬉しいことです。

B　でも、私たちは、トマトが実をつけるには、かなりの温度と充分な太陽光が必要だということを知っています。ですから、冬のトマトは、石油を燃やして温室で作っていることが分かっているので、③“本物”の気がせず、ありがたいと思う一方、なんだか不満です。

C　台所の中にはプラスチック製品がたくさん。色とりどりできれいですし、割れなくて便利ですが、これもどこか“本物”でない気がします。（中略）

D　これまでに“本物”という言葉をつかってきましたが、それでは本物とはなにかということになります。こう考えると難しいのですが、一つ一つに自然をうまく利用しているもの、自然とうまくとけ合うものの場合、なんとなく安心感があるといえるのではないでしょうか。

バイオテクノロジー（生物技術）は、④そのような願望(注2)を実現しようとする技術です（もちろん、現実には難しい問題がたくさんあり、直ちに夢の実現とはいきませんが）。私たち人間は、暮らしていくために食べ物、衣服、住居を必要とします。それらを何から作るか。食べ物はもちろん植物や動物、魚など、そのほとんどが生き物です。衣服も、麻や綿、毛織物に絹とすべて生物(注3)由来のものでした。住居さえ、日本の場合木や草、紙を使ってきたのですから、これも生物を利用してきたというわけです。

このような生物依存(注4)の生活、ついこの間まで――三、四十年前ですが、それは人類の歴史の中ではこの間です――⑤そうでした。近年、石油を材料にしたプラスチックが生まれ、合成繊維(注5)が安価で大量に生産され、化学肥料が合成されるようになり、⑥私たちの生活は急速に生物離れしました。そのために、最初に書いたような豊かさが生まれたのは確かです。

（ ⑦ ）、生物離れしたためのマイナスも少なくありません。それが、やはり自然とうまくマッチ(注6)した形で、できれば生物をもう少し上手に利用した方がよいのではないかという気持ちを生んだわけです。⑧もう一度生物技術を見直そうということです。

（中村桂子『毎日が科学の日』講談社による）

（注1） ビデオ、コンパクト・ディスク、レーザー・ディスク、ファミリー・コンピュータ：新しくて便利な電気製品

（注2） 願望：願いや希望

（注3） 生物由来のもの：生物から作られたもの

（注4） 依存：何かに頼ること

（注5） 繊維：綿や絹、ウールやナイロンなどのこと

（注6） マッチする：合う

問1 問題文中のA～Dのところで、①「いまの不満」を述べている段落の組み合わせはどれか。

1 AとB　　2 BとC　　3 CとD　　4 AとC

問2 ②「トマト」は日本では夏の野菜だが、今は冬でも手に入る。そのことを筆者はどう考えているか。

1 冬のトマトはおいしいので、もっと多く作るべきだ。

2 冬のトマトは、ありがたいけれども、不満も感じる。

3 冬でもトマトが作れるのは、文明の進歩のおかげだ。

4 冬にトマトを作るのは不自然だから、やめた方がよい。

問3 ③「“本物”の気がせず」とあるが、筆者はなぜ冬のトマトが本物の気がしないのか。

1 冬のトマトは工場で作られた化学肥料で育てるから

2 冬のトマトは色は赤くてきれいだが、まずいから

3 冬のトマトは低い温度の中で育ち、形が悪いから

4 冬のトマトは温室の中で石油を燃やして作るから

問4　④「そのような願望」とは、何か。

1　自然を利用し、自然ととけ合い安心感を得ること

2　冬でもトマトが豊富に食べられるようにすること

3　プラスチック製品などをより多く生産すること

4　本物とはなにかということを明らかにすること

問5　⑤「そうでした。」とあるが、どうだったのか。

1　生物に多くを頼る生活をしていた。

2　プラスチックや合成繊維が高かった。

3　三、四十年前はそれほど昔ではなかった。

4　バイオテクノロジーの実現は難しかった。

問6　⑥「私たちの生活は急速に生物離れしました。」とあるが、どのようなことか。

1　室内でビデオなどを楽しむことが増え、自然に接する機会が減ること

2　人間の暮らしがコンピュータに囲まれ、他の人と話せなくなること

3　住居が狭くなって、自分の家で動物や植物が育てられなくなること

4　石油などから作られた物が増え、生物をあまり利用しなくなること

問7　（　⑦　）に入る最も適当な語を一つ選びなさい。

1　しかも

2　そこで

3　けれども

4　したがって

問8　⑧「もう一度生物技術を見直そう」とあるが、そう思うのはなぜか。

1　天然資源が不足し、繊維を合成する必要が生じたから

2　自然から離れたため、いろいろな問題が生じたから

3　冬にトマトを食べるような生活は、ぜいたくだから

4　自然を上手に利用して生産をもっと増やしたいから

問題 Ⅲ　次の(1)~(6)の文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適当なものを 1・2・3・4 から一つ選びなさい。

(1) 上智大教授 (哲学) のアルフォンス・デーケンさんは毎年、一年生たちに人間学の講義をする。

50人ほどの教室を見渡しながら先生は、講義中に決して笑わない学生のリスト(注1)を作っていく。先生だけの心覚えで、笑わないからといって落第点をつけるわけではないが、

「一年間に一度も笑わなかった学生のうちの何人かが、病気になったり、退学(注2)したり、自殺未遂(注3)をしたりします」

笑わない学生というのは生真面目すぎて、いつも緊張し続けている。それが肉体と精神両面の衛生によくないことを、リストは立証(注4)してみせている。

「ですから私は、[　　]、というのです」

(上前淳一郎『読むクスリ14』文藝春秋による)

(注1) リスト：名前を書いた表

(注2) 退学：途中で学校をやめること

(注3) 自殺未遂：自殺をしようとしたこと

(注4) 立証：証明すること

【問い】　[　　] に入る最も適当なものを一つ選びなさい。

1　遊びなさい、運動しなさい

2　勉強しなさい、いい成績をとりなさい

3　笑いなさい、ユーモアを身につけなさい

4　講義に出なさい、哲学を身につけなさい

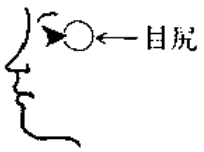
（2）母の日(注1)の翌日、同じ幼稚園に20年間通い続けて、幼児たちに母親の顔を描いてもらっている ある児童心理学者が、「子どもたちの描く絵に、最近二つの変化が現れた――目尻(注2)が釣り上がり、口が大きくなってきた」と言っていました。

子どもは正直です。母親の顔から笑顔が消えて、子どもを睨みつけ、大きな口を開けてガミガミと怒鳴りつける母親の顔が見えてくるようです。

（太田典生『「いい話」のおすそわけ』三笠書房による）

（注1） 母の日：五月の第二日曜日で、子が母に感謝する日

（注2）目尻：



【問い】 この文章で筆者が最も言いたいことは何か。

1 最近の母親は子どもをしかることが多くなった。

2 最近の母親は以前に比べて口が大きくなった。

3 最近の子どもは母親の顔の絵が上手になった。

4 最近の子どもは以前に比べて正直になった。

（3） 次の文章は男女平等に関する国民の意識調査の結果について述べたものです。

20歳以上の人に男女の地位の平等感に関する面接調査を行った。「法律や制度上」、「家庭生活」、「社会通念(注1)・慣習(注2)・しきたり(注3)」において、それぞれの男女が感じる平等感を聞いたところ、次のことがわかった。「法律や制度上」は、女性の約55％が「男性の方が非常に優遇(注4)されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」と考えており、「平等である」と考える女性は30.8％にとどまる。また「家庭生活」においては、男性の方が優遇されていると感じる女性が「法律や制度上」より増加するが、同様に感じる男性は全体のほぼ半数である。さらに「社会通念・慣習・しきたり」においては、「男性の方が非常に優遇されている」または「どちらかといえば男性の方が優遇されている」という意見が、男女とも70～80％を占めている。

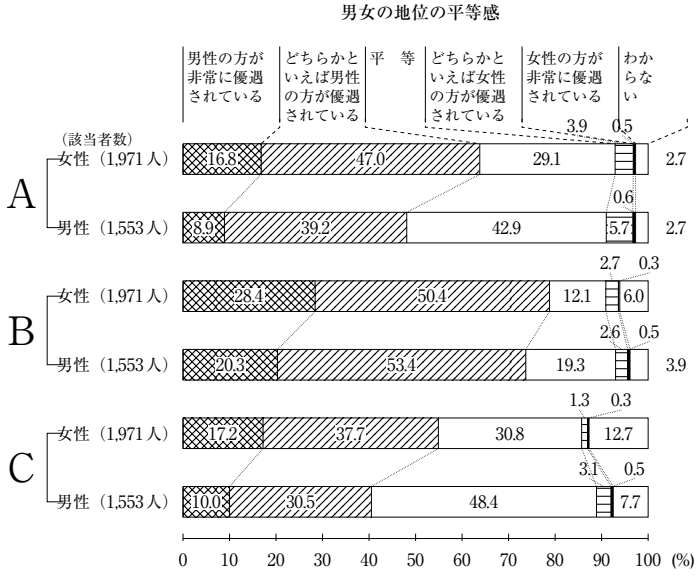
（注1） 通念：社会一般に共通した考え

（注2） 慣習：社会一般に古くから行われている習慣

（注3） しきたり：昔から伝えられているやり方

（注4） 優遇されている：有利に扱われている

【問い】 次のA・B・Cのグラフは、それぞれ「法律や制度上」、「家庭生活」、「社会通念・慣習・しきたり」の分野における男女の平等感を示したものです。A・B・Cが、それぞれ、どの分野を示したものか、次の組み合わせの中で正しいものを選びなさい。



（グラフ：内閣総理大臣官房広報室編『月刊世論調査』1993年5月号 大蔵省印刷局による）

1　A：法律や制度上
　　B：社会通念・慣習・しきたり
　　C：家庭生活

2　A：家庭生活
　　B：法律や制度上
　　C：社会通念・慣習・しきたり

3　A：社会通念・慣習・しきたり
　　B：家庭生活
　　C：法律や制度上

4　A：家庭生活
　　B：社会通念・慣習・しきたり
　　C：法律や制度上

（4）人間の集まりが、一つの方向に偏っているのは不吉(注1)だ。いろいろあっても、全体としてのバランスの程のよさが好ましい。

ところが、ひとりひとりが「バランスのとれた人間」になろうと、みんなが同じ姿勢をとりだすと、その集団のなかにいては気づかぬかもしれぬが、外からは異様(注2)な偏った集団に見えてくる。もともと、「バランスのとれた人間」なんてものが、本当にあるものかどうか、疑わしくもある。むしろ、ひとりひとりは、［　　］、そのほうが理想だろう。

（森毅『気まぐれ数学のすすめ』青土社による）

（注1） 不吉：何かよくないことが起こりそうだと感じる様子

（注2） 異様：普通ではない様子

【問い】　この文章の［　　］の部分には、どんな内容のものが入るか。

1　バランスがとれていても、集まり全体としては一つの方向に偏っている

2　バランスがとれていて、しかも集まり全体としてもバランスがとれている

3　それぞれに偏っていても、集まり全体としてみればバランスがとれている

4　それぞれに偏っていて、集まり全体として見ると一つの方向に偏っている

（5）よく知っている人が遠くに見えたとする。遠ければ遠いほど、その人は小さく見える。これはだれでもわかっていることである。が、もし、その人が五円玉(注1)の穴の中に収まる(注2)ほどにしか見えなくても、頭の中では身長をちゃんと思い浮かべているのがふつうである。五円玉の穴の中に収まるくらい小さくなってしまったとは思わないのである。小さく見えるということで距離を感じ、頭の中で元の大きさにちかづけて解釈しているのである。人に限らず、道の幅にしても四角や丸の形にしても、それをどんな角度から見ていたとしても、元の大きさ、形を感じとるという習慣がついているのである。

（中谷隆夫・古川日出夫・北山誠・水戸泉『美術のとびら』日本書籍による）

（注1） 五円玉：五円の硬貨

（注2） 収まる：入る

【問い】 「五円玉の穴の中に収まるくらい小さくなってしまったとは思わない」とあるが、それはなぜか。

1 いろいろな角度から見るから

2 元の大きさを思い浮かべるから

3 その人がよく知っている人だから

4 元の大きさがわからないから

（6） 下のA～Cは、それぞれア、イ、ウのどこかに入る文です。

すべての商品には価格がついている。商品の価格は高くなったり、安くなったりして毎日のように変動(注1)している。それぞれの商品の価格については、先月と比べいくら高くなったとか、あるいは前回買ったときと比べいくら安くなったとか比較することができる。

⬇

（　ア　）

⬇

（　イ　）

⬇

（　ウ　）

⬇

これが物価である。

A　そこで、私たちの生活に必要な商品やサービスの価格を集めて、平均した価格が必要になる。

B　たとえば卵や大根(注2)の価格が上がっても、一方で電卓(注3)やクオーツ時計など技術革新のめざましい分野(注4)の商品の価格が値下がりするようなことはよくあるからである。

C　しかし、商品全体の価格が高くなったのか安くなったのかの判断はそれほど簡単ではない。

（日本経済新聞社編『ゼミナール日本経済入門』による）

（注1） 変動する：変化する

（注2） 大根：野菜の一種

（注3） 電卓：小さい計算器

（注4） めざましい：すばらしい

【問い】 正しい組み合わせのものを選びなさい。

1 ア：A イ：C ウ：B

2 ア：B イ：C ウ：A

3 ア：B イ：A ウ：C

4 ア：C イ：B ウ：A

問題 Ⅳ　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　彼は家族 _____ 、シンガポールに行くことになった。

1　としたら　　2　とすれば　　3　ところに　　4　とともに

(2)　あの医者の _____ 、命が助かった。

1　おかげで　　2　せいで　　3　くせに　　4　ためで

(3)　木村さんは旅行に行く _____ 、おみやげを買ってきてくれる。

1　とおりに　　2　ばかりに　　3　たびに　　4　うちに

(4)　この仕事は、忙しくて大変な _____ 、給料があまりよくない。

1　かわりに　　2　わりに　　3　だけに　　4　かぎりに

(5)　いつの時代でも若者に _____ 、新しい流行がつくりだされる。

1　かけて　　2　わたって　　3　よって　　4　つけて

(6)　あの人なら、そのようなひどいことを _____ かねない。

1　やる　　2　やら　　3　やれ　　4　やり

(7)　あの選手は子供のころ、サッカーに _____ スポーツならなんでも得意だったそうだ。

1　基づき　　2　限らず　　3　わたって　　4　すぎず

(8)　たばこは体に悪いと _____ つつも、つい吸ってしまう。

1　知り　　2　知る　　3　知って　　4　知れ

(9)　仕事で京都に行った _____ 高校時代の友人に会ってきた。

1　ばかりに　　2　とおりに　　3　ついでに　　4　うちに

(10)　この手続きは、面倒な _____ 時間もかかるので、皆がいやがっている。

1　ものの　　2　うえに　　3　うちに　　4　ほどの

(11)　先日起きた事件 _____ 人々に恐怖感を与えた事件はないだろう。

1　だけ　　2　こそ　　3　ほど　　4　ばかり

(12)　この店では、特にお客に _____ 言葉づかいや態度に注意をはらっている。

1　対する　　2　ともなう　　3　おける　　4　基づく

(13)　Aさんは会社をやめた理由を病気のためだと言っているが、それはたんなる口実 _____ 。

1　による　　2　に限らない　　3　に及ぶ　　4　にすぎない

(14)　もう酒は飲まないと決めた _____ 、どんなに誘われても絶対にそれを守りたい。

1　わけは　　2　以内は　　3　うちは　　4　以上は

(15)　大都市にはゴミ処理 _____ 、地震対策、交通渋滞など、さまざまな問題がある。

1　をめぐって　　2　をはじめ　　3　において　　4　にとって

(16)　スケジュールがつまっているが、兄が結婚するので、国に _____ ものなら帰りたい。

1　帰れる　　2　帰る　　3　帰りたい　　4　帰ろう

(17)　この試験は、年齢 _____ 、誰でも受けられる。

1　を通して　　2　にかけて　　3　を問わず　　4　といわず

(18)　今、対策をたてないと、大事故につながる _____ がある。

1　気味　　2　一方　　3　おそれ　　4　あまり

(19)　これだけの少ない予算で作る _____ 、せいぜいこれぐらいの料理しかできない。

1　としても　　2　としたら　　3　といっても　　4　というより

(20)　どの大学に留学しようかと、さんざん悩んだ _____ 、A大学に決めた。

1　ことに　　2　ほかに　　3　かぎり　　4　あげく

(21)　何度も失敗をすると、また失敗をするのではないかと _____ がちになる。

1　考え　　2　考える　　3　考えて　　4　考えた

(22)　今回の旅行を楽しみにしていたが、母が急に入院したので、行くのを _____ ざるをえない。

1　あきらめる　　2　あきらめて　　3　あきらめ　　4　あきらめられ

(23)　先生、この本をあさってまでお借り _____ よろしいでしょうか。

1　されても　　2　しても　　3　なさっても　　4　くださっても

(24)　「課長、きょうは熱があるので、 _____ いただきたいのですが。」

「はい、わかりました。じゃ、おだいじに。」

1　休まれて　　2　お休みになって　3　お休みいたして　4　休ませて

問題 V　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　初めてケーキを作ったにしては、 ＿＿＿ 。

1　上手なわけですね　　2　上手じゃないわけですね

3　上手にできましたね　　4　上手じゃありませんね

(2)　もう9時を過ぎているが、この仕事を終えるまでは ＿＿＿ 。

1　帰るわけにはいかない　　2　帰らざるをえない

3　帰るよりほかはない　　4　帰らないことはない

(3)　ちょっとスーパーまでと言って出て行ったきり、彼女は ＿＿＿ 。

1　帰って来た　　2　帰って来なかった

3　帰って来よう　　4　帰って来るしかない

(4)　3日でレポートを書くとは言ったものの、3日では ＿＿＿ 。

1　とても書いた　　2　けっこう書けた

3　とても書けなかった　　4　けっこう書かなかった

(5)　大都会は危険だと言われているが、ここは夜遅く一人で歩かないかぎり、 ＿＿＿ 。

1　安全にすぎる　　2　安全である

3　安全にすぎない　　4　安全ではない

(6)　日本へ来てしばらくは、国へ電話はかけるまいと思っていたが、今日はさびしくてたまらず、つい ＿＿＿ 。

1　かけたかった　　2　かけるべきだ

3　かけてしまった　　4　かけるはずだ

問題 VI　次の文の＿＿＿にはどんな言葉を入れたらよいか。1・2・3・4 から最も適当なものを一つ選びなさい。

(1)　先週は試験勉強 ＿＿＿ 。毎日、送別会や歓迎会で夜遅くまで帰れなかった。

1　どころではなかった　　2　するはずではなかった

3　しかなかった　　4　するべきではなかった

(2)　急に雨が降ってきた。かさも持っていないし、荷物もたくさんある。これではタクシーに乗る ＿＿＿ だろう。電車に乗りたくても駅は遠いし、ほかに方法がない。

1　しかない　　2　ことがない

3　わけがない　　4　はずがない

(3)　東京は土地の値段が高く、ふつうのサラリーマンが自分の家を持つことはかなりむずかしい。家を買えるとしても、それは通勤に不便な場所 ＿＿＿ 。

1　ではないだろう　　2　ではあるまい

3　にかぎらない　　4　になるだろう

(4)　米国の心理学者によると、新しい環境に慣れるのに20歳で平均6か月、30歳で1年、40歳では3年かかるが、19歳以下だと3か月 ＿＿＿ そうです。つまり、若ければ若いほど早いと言えそうです。

1　もかかる　　2　しかからない

3　は必要だ　　4　では十分でない